

GS

No.787
2017
06



■ 巻頭企画

ジャグラ作品展に442点の応募

Part-1 最終審査会で入賞作品を決定

—— 経済産業大臣賞に (有)一粒社 & (株)イステムジャパン
厚生労働大臣賞に 川越印刷(株) & (株)グッドクロス

Part-2 作品展大臣賞受賞社に聞く

■ NEWS とお知らせ

写真速報 **6.9-12 文化典岩手大会華やかに!**

宮城県支部 **6.3 震災被災地にひまわりの苗を植えて慰霊**

日印産連 **6.5 日本製紙連合会に値上げ反対声明文を手渡す**

GS-PDF

本誌PDF版もご活用ください

本誌は紙媒体とPDF版のハイブリッドで提供しています。PDF版は紙媒体より約1週間早い毎月中旬頃、ジャグラHPにて公開しますので、ぜひご活用ください。

ジャグラHPよりダウンロード
<https://www.jagra.or.jp/>



<https://www.jagrabb.net>

経営セミナー、企業ルポ、スキルアップ情報等をジャグラBBで配信しています。最新情報はジャグラニュースで!



ニュース提供・広告出稿は
ジャグラ広報まで

edit@jagra.or.jp

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭企画

01 ジャグラ作品展に442点の応募

Part-1 最終審査会で入賞作品を決定

経済産業大臣賞に (有)一粒社 & (株)イステムジャパン
厚生労働大臣賞に 川越印刷(株) & (株)グッドクロス

09 Part-2 作品展大臣賞受賞社に聞く

● 出版印刷物部門 / 経済産業大臣賞

オンデマンド印刷でもここまで出来る。

本紙校正でトラブル回避!

——北アルプス魅せられた山々 小林良生写真集 / (有)一粒社 (愛知)

● 宣伝印刷物部門 / 経済産業大臣賞

アナログでしか表現出来ない印刷物を。

——Le Fleuron / (株)イステムジャパン (東京・城東)

● 業務用印刷物部門 / 厚生労働大臣賞

ボランティア参加があつてこそ受注!

イベントを裏から支える苦勞を共有。

——2015 OMFレポート / 川越印刷(株) (長野)

● 開発・開拓部門 / 厚生労働大臣賞

珈琲を読み活字を味わう。何処かの誰かに香りが届く。

「福祉」「活版」「珈琲」「リサイクル」、

思いがけない出会いから生まれた至高の紙!

——手作りコーヒー(ミルク)ペーパーの葉 / (株)グッドクロス (東京・城南)

26 温孔知新

続編・第14回: 各種ヤスリレポートと林實さんの思い出

——山形謄写印刷資料館 館長 / 中央印刷(株) 後藤卓也

● NEWSとお知らせ

19 グラフィックス法親会のご案内

会費値下げ(2万円/年)で一層ご利用しやすくなりました

23 業界の動き

宮城県支部 6.3 震災被災地にひまわりの苗を植えて慰霊

日印産連 6.5 日本製紙連合会に値上げ反対声明文を手渡す

お知らせ ひろくを救う会より皆様へ!

——ひろくは5月に国内で移植手術を受けることができました

写真速報 **6.9-12 文化典岩手大会華やかに!**

29 ジャグラBB HOTNEWS

ジャグラBB新規ID登録のお願いほか

18 暑中名刺広告大募集

21 書籍案内

28 ジャグラ スケジュール表

28 支部長変更のご案内

巻頭企画 ジャグラ作品展

Part-1 最終審査会で入賞作品を決定

経済産業大臣賞に (有)一粒社 (愛知) & (株)イステムジャパン (東京・城東)
厚生労働大臣賞に 川越印刷(株) (長野) & (株)グッドクロス (東京・城南)

平成28年度ジャグラ作品展の最終審査会が、4月14日(金)、ジャグラ本部にて行われ、経済産業大臣賞・厚生労働大臣賞など、各部門の受賞作品が決定しました(6ページ参照)。今年度は例年同様4部門(出版印刷物、宣伝印刷物、業務用印刷物、開発・開拓部門)で実施され、応募総数は442点でした。

×

全国から442点の応募

ジャグラ作品展は、コンクール委員会(岡澤誠委員長)の所管で、昭和40年より開催されている歴史ある事業。長年、会員企業自らが応募部門を選択する方式で行われてきましたが、「他の部門であれば入賞が見込めるのに」といった審査委員の意見があったため、平成22年度から審査委員が部門を決定する方式に変更されました。

今年度は、平成28年中に印刷(完成)された作品を対象に、平成29年1月1日より3月31日までの間、募集し、442点の応募がありました。

昨年同様、部門決定の第一次審査会、最終審査への



応募作品を採点する最終審査委員の皆さん

通過作品決定の第二次審査会を4月6日(木)に同日開催し、下表のとおり各部門の応募作品の絞込みを行い、最終審査会にて入賞作品を決定したものです。

部門	応募数	通過数
[A] 出版印刷物部門	113	13
[B] 宣伝印刷物部門	103	13
[C] 業務用印刷物部門	116	14
[D] 開発・開拓部門	110	13
合計	442	53

■ 第一次及び第二次審査の審査委員 (敬称略)

岡澤誠 / (有)中溝グラフィック、中村耀 / NS印刷製本(株)、沖敬三 / ジャグラ、菅野潔 / (株)興栄社、熊谷正司 / (株)くまがい印刷、笹岡誠 / (有)ドゥ・プラン、青木滋 / 西武写真印刷(株)、渡辺正晴 / (株)三盛社、川井信良 / (株)文伸、岩根順子 / サンライズ出版(株)、原田大輔 / (株)グッドクロス、尾形文貴 / (株)みつわ、栗原一幸 / (有)協立印刷社、谷麻雄 / ジャグラDTPスクール講師

■ 最終審査の審査委員 (順不同・敬称略、欠席除く)

全国中小企業団体中央会・人材育成部参事/鈴木亮三、(一社)日本印刷産業連合会・常務理事/杉村玄一郎、(公社)日本印刷技術協会・研究調査部課長/千葉弘幸、日本印刷機材協議会・副会長/伊藤年明、(学法)日本プリンティングアカデミー・学校長/猪俣康之、(株)印刷出版研究所・取締役編集部長/金澤克明、(株)日本印刷新聞社・取締役/新井秀夫、(株)ビバン・編集長/時田清、ニュープリンティング(株)・代表取締役/楠本英夫、印刷時報(株)・取締役東京支社長/松村雄司、(一社)日本グラフィックサービス工業会・コンクール委員長/岡澤誠、(一社)日本グラフィックサービス工業会・会長/中村耀、(一社)日本グラフィックサービス工業会・専務理事/沖敬三

経済産業大臣賞

北アルプス魅せられた山々 小林良生写真集 (有)一粒社 / 愛知



関連記事 9p

経済産業大臣賞

Le Fleuron (株)イステムジャパン / 東京



関連記事 11p

経済産業省商務情報政策局長賞

小出菟 切り絵の世界 平家物語絵巻

(株)新潟印刷 / 新潟



全国中小企業団体中央会 会長賞

絵本「ねずみくんとおおきなチーズ」

恵友印刷(株) / 東京



経済産業省商務情報政策局長賞

ANNUAL REPORT 2016

望月印刷(株) / 東京



全国中小企業団体中央会 会長賞

ポケットフォルダー タトー株式会社案内(3社分)

(株)サンワ / 東京



(一社)日本印刷産業連合会 会長賞

愛しの太秦 ヤッソの幼き日

(株)北斗プリント社 / 京都



ジャグラ会長賞

石を投げるな ~ことわざ、伊・独・英 併記手帳~ サンライズ出版(株) / 滋賀



(公社)日本印刷技術協会 会長賞

斎藤清 13枚綴りカレンダー

陽光社印刷(株) / 福島



ジャグラ会長賞

徳島県塩業写真資料集

グランド印刷(株) / 徳島



ジャグラ作品展

優秀賞

ぼく、ニホンオオカミになる!!

(株)リープル / 高知



優秀賞

DYNAMIC LANDSCAPE PHOTOGRAPHY

(株)リープル / 高知



宣伝

印刷物部門

厚生労働大臣賞

2015 OMFレポート 川越印刷(株) / 長野



関連記事
12p

厚生労働大臣賞

手作りコーヒー(ミルク) ペーパーの葉しおり (株)グッドクロス / 東京



関連記事
14p

厚生労働省職業能力開発局長賞

会社案内

(株)クイックス / 愛知



全国中小企業団体中央会 会長賞

ひがしいわいの校歌集

トーバン印刷(株) / 岩手



厚生労働省職業能力開発局長賞

ヘアサロン ビューティアトリエグループ
イメージリニューアル計画

(株)みやもと / 栃木



全国中小企業団体中央会 会長賞

和紙(わがみ) ファイル

(株)ウイング / 和歌山



日本印刷機材協議会 会長賞

新潟県埋蔵文化調査報告書
堂古遺跡・下割遺跡Ⅵ・二反割遺跡Ⅱ

(株)新潟印刷 / 新潟



(学法) 日本プリンティングアカデミー賞

「絵本」 いしころガインとはくさんきょうりゆうパークしらみね 他

(株)栄光プリント / 石川



ジャグラ会長賞

災害発生時 安全行動キット

(株)野毛印刷社 / 神奈川



特別賞

おりがみカレンダー

(株)クイックス / 愛知



ジャグラ作品展

ジャグラ会長賞

「高野山開創千二百年記念 奉賛献書」 図録

(株)ウイング / 和歌山



開発・
開拓部門

業務用
印刷物部門

ジャグラ作品展

Part-1 最終審査会で入賞作品を決定

各部門の入賞作品一覧

A. 出版印刷物部門

経済産業大臣賞	北アルプス魅せられた山々 小林良生写真集	(有)一粒社	愛知
経済産業省商務情報政策局長賞	小出菟 切り絵の世界 平家物語絵巻	(株)新潟印刷	新潟
全国中小企業団体中央会 会長賞	絵本「ねずみくんとおおきなチーズ」	恵友印刷(株)	東京
(一社)日本印刷産業連合会 会長賞	愛しの太秦 ヤッソの幼き日	(株)北斗プリント社	京都
ジャグラ会長賞	石を投げるな - ことわざ、伊・独・英 併記手帳 -	サンライズ出版(株)	滋賀
印刷時報(株)賞	世界の果てまで美を求めて (伊奈正彦)	(株)横浜プリント	神奈川
(株)印刷出版研究所賞	「りくらす」「わくらす」	ソーゴ印刷(株)	北海道
作品展審査会委員長賞	我が人生 緑の山河 - 造形の楽しみ -	(株)一関プリント社	岩手
優秀賞*	ぼく、ニホンオオカミになる!!	(株)リーブル	高知

B. 宣伝印刷物部門

経済産業大臣賞	Le Fleuron	(株)イステムジャパン	東京
経済産業省商務情報政策局長賞	ANNUAL REPORT 2016	望月印刷(株)	東京
全国中小企業団体中央会 会長賞	タトー株式会社案内 (3社分)	(株)サンワ	東京
(公社)日本印刷技術協会 会長賞	斎藤清 13枚綴りカレンダー	陽光社印刷(株)	福島
ジャグラ会長賞	徳島県塩業写真資料集	グランド印刷(株)	徳島
(株)日本印刷新聞社賞	こうづしま観光パンフレット (島外用)	(株)興栄社	東京
作品展審査会委員長賞	あいちビジネス専門学校 学校案内	(株)荒川印刷	愛知
優秀賞*	DYNAMIC LANDSCAPE PHOTOGRAPHY	(株)リーブル	高知

C. 業務用印刷物部門

厚生労働大臣賞	2015 OMFレポート	川越印刷(株)	長野
厚生労働省職業能力開発局長賞	会社案内	(株)クイックス	愛知
全国中小企業団体中央会 会長賞	ひがしいわいの校歌集	トーバン印刷(株)	岩手
日本印刷機材協議会 会長賞	新潟県埋蔵文化調査報告書 堂古遺跡・下割遺跡Ⅵ・二反割遺跡Ⅱ	(株)新潟印刷	新潟
ジャグラ会長賞	「高野山開創千二百年記念 奉賛献書」 図録	(株)ウイング	和歌山
(株)ピバン賞	第80回記念 新制作展 (新制作協会)	(株)横浜プリント	神奈川
印刷タイムス(株)賞	備中水田国重の研究	(有)みがき栄伸堂	岡山
作品展審査会委員長賞	高松市医師会史	(株)美巧社	香川
佳作	穂高病院 50周年記念誌	(株)第一印刷	長野

D. 開発・開拓部門

厚生労働大臣賞	手作りコーヒー (ミルク) ペーパーの栞	(株)グッドクロス	東京
厚生労働省職業能力開発局長賞	ヘアサロン ビューティアトリエグループ イメージリニューアル計画	(株)みやもと	栃木
全国中小企業団体中央会 会長賞	和紙 (わがみ) ファイル	(株)ウイング	和歌山
(学法)日本プリンティングアカデミー賞	「絵本」 いしころガイネとはくさんきょうりゅうパークしらみね 他	(株)栄光プリント	石川
ジャグラ会長賞	災害発生時 安全行動キット	(株)野毛印刷社	神奈川
ニュープリンティング(株)賞	家族を守る防災セット	ホウユウ(株)	大阪
作品展審査会委員長賞	「神戸大学国際人間科学部」 広報ツールデザイン一式	(株)トライス	兵庫
特別賞*	おりがみカレンダー	(株)クイックス	愛知

*優秀賞 = 大臣賞については同一社の連続受賞を避けるため、受賞社は翌年以降2年間、同賞受賞を見送りとし、得点的に1位であっても「優秀賞」として表彰している。特別賞 = 他部門で上位入賞(3位まで)をした事業所については上位入賞を見送るが、何か秀でる点がある作品については「特別賞」として表彰している。



Part-2 作品展大臣賞受賞社に聞く

今回のジャグラ作品展において栄えある経済産業大臣賞 / 厚生労働大臣賞に輝いた4社に、受賞の感想と製作段階における苦労や秘訣などをご寄稿いただきました。

[A] 出版印刷物部門 経済産業大臣賞

オンデマンド印刷でもここまで出来る。 本紙校正でトラブル回避！

北アルプス魅せられた山々 小林良生写真集 / (有)一粒社 (愛知)



この度、ジャグラ作品展・出版印刷物部門において『北アルプス魅せられた山々 小林良生写真集』が、長年の念願であった経済産業大臣賞を頂く栄誉になりましたことに感謝申し上げます。

一昨年は、同じく写真集『Landscapes of Mt.FUJI』で経済産業省商務情報政策局長賞をいただきました。その時、発注先である著者さんに「印刷組合の作品コンクールに出品させていただき、すごい賞を頂きました」と電話で感謝の言葉をお伝えしたことを思い出しました。それ以来、当社の自費出版物の中で、特に印刷・編集技術で自慢出来るような書籍があれば、作品展に出そうと思っていました。

なかなかそのような書籍がなく、普通の製品が多い中、たまたま私の知人の紹介で、写真集を作りたいというお客様が2名で来店されました。1人は名古屋の写真サークルの講師さん、1人は山岳写真が趣味である著者さんでした。お話を聞くと、講師さんはご自身でイラストレーターとフォトショップで完全データ入稿が出来るとのこと。すでに自分の写真集を2冊、他の出版社で出版したけれども、結構な金額であったと言われます。「一粒書房さんでは、どのような写真集が出来ますか？」と聞かれたので、当社の自費出版ギャラリーから、『Landscapes of Mt.FUJI』をお見せしたところ、「これならいい」と納得され、発注になりました。その時、「この製品はオフセット印刷ではなく、オンデマンド機で印刷しました」と言いました。お客様は、あまり理解出来ない顔をしていましたので、違いを説明させていただきました。

受賞作の仕様は、B5判横型、ハードカバー製本、ブックカバー付、印刷部数は130部です。当社では、蛍光色に近い色が再現出来て、RGB出力のインクジェットと同等

の印刷が出来るような最新式のオンデマンド機を昨年末に導入したことと、最近の写真集をお見せして、「次回はデータと原寸のインクジェット出力を一緒に持ち込んで下さい。それに近い色の校正を、印刷本紙であるハイマッキンレー紙で出させていただきます」と伝えました。

後日、素晴らしい雪山、朝焼け、夕焼けに浮かぶ北アルプスの山々が、インクジェットで光沢印画紙に印刷された写真を見せていただき、後は当社設備のコニカミノルタ bizhub PRESS c71hc に頼るしかないと思いながら、作業者に、お客様が納得されたインクジェット出力と同等の色彩を出すよう指示をしました。蛍光色っぽい鮮やかな朝焼けの色が、オンデマンド機の色校正で出た時は、さすがにほっとしました。その後、プリンターの明暗では出ないところは、フォトショップでRGB修正をして印刷、製本工程を経て完成、納品をしました。お客様も最初は心配されていましたが、納品後は大満足で、感謝の電話を頂きました。

当社では、全自動のオンデマンド用PP貼り機もありますので、コニカミノルタ機の長尺印刷と相まって、ハードカバー製本以外が、社内製作出来たことに、誇りを持つことが出来ました。

今回の経済産業大臣賞で、オンデマンド印刷でもオフセット印刷並みに美しく、お客様に満足いただける作品が、トラブルなく提供でき、お客様と社員が共に喜びを達成出来たことを嬉しく感じました。(都築延男)

PRポイント 同社設備のオンデマンド機なら、RGB作業で進行できるため、顧客が希望するインクジェット発色同等の再現が可能と説明。印刷本紙ハイマッキンレーによる校正3度を経て校了した。

ようこそ、
可能性。

商用印刷や企業内印刷の最前線では、あらゆるシーンに可能性がひそんでいます。

プロの現場の期待に応えるのは、さらなる高品質と用紙対応力を磨きあげた RICOH Pro C5200S シリーズ。

この 1 台から、新たな付加価値を生み出すステージが始まります。



RICOH Pro C5210s/C5200s

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

※写真はRICOH Pro C5210S にオプションを装着したものです。

ジャグラ作品展

Part-2 作品展大臣賞受賞社に聞く

[B] 宣伝印刷物部門 経済産業大臣賞

アナログでしか表現出来ない印刷物を。

ル フルーロン
Le Fleuron/(株)イステムジャパン (東京・城東)

今回初めての出品でこのような賞を頂き、驚くと同時に大変嬉しく思っています。

海外の装丁の綺麗な本に興味があり少しずつ購入していましたが、一度、海外に劣らない本を作ってみたくて考えていました。材料の質感を全面的に打ち出した装丁が可能なのか、異なる素材を組み合わせることは出来るのか、そのためにはどのような素材が可能なのかを考えることからスタートしました。

以前から、ある卒業アルバムの表紙が気になっていました。それは艶消し濃紺の布地に金箔で学校名が印字されただけでしたが、デジタルでは表現出来ないアナログならではの表現に感じられました。また、海外の綺麗な装丁の本にも、布地の表紙に製品写真を別紙に印刷して貼り付けたものがあり、それとても気に入った表現方法でした。そこで今回受賞した本の制作にあたり、表紙は布地に箔押し、タイトルは別な素材を組み合わせたらどうかと、弊社の制作部門と考えてみました。

最初に、どの位の大きさの金箔まで箔押し可能なのかを確かめました。あまり細かい線でなければ大きさについては大丈夫そうでしたので制作部門にアイデアを求めたところ、帆船の写真をデフォルメしたらどうかというアイデアが出てきました。そこでデザインを試行錯誤し、最終的に艶消しの黒の布地に金箔押し、タイトルは完全にアナログでしか表現出来ない素材として、銅板プレートにエッチングして表紙に貼ることを考えました。

ところが全ての本を銅板プレートで仕上げるのはコスト的に無理があり、タイトルとシリアルナンバー（限定本のため）を別紙にオンデマンド印刷して貼る方法を制作部門

PR ポイント 著名な帆船模型作家の限定作品集（200部）を制作するに当たり、モダンな中でも18世紀の伝統が感じられるデザイン・レイアウト・装丁を目指した。紙へのオンデマンド印刷と艶消し黒布地に金箔、そして銅版エッチングと異素材を融合し、電子メディアでは不可能な、紙メディアならではの格調高い素材感を目指した。

から提案されました。オンデマンド印刷にするなら帆船の時代である18世紀らしいデザインを何種類か作ってみよう、10種類のタイトルデザインを試してみたところ、銅板よりしっくりとすることに気が付きました。こうして、デジタル化の時代では表現出来ないアナログならではの表現を可能にする今回の表紙が決まりました。

本の内容は基本的に帆船模型の制作過程の写真なので、レイアウトはペーパーメディアならではの表現にこだわることにして、印刷はすべてオンデマンド印刷で行うことにしました。

気に入っていた海外の本に全面黒ベタ白抜き文字のページがあり、オフセット印刷では表現しづらい（4色の）黒ベタ白抜きも、オンデマンド印刷なら、調整は必要でしたが綺麗に再現することが出来ました。そこで装飾用の中扉は黒ベタ白抜きの図面、その裏面は対照的に白地に小さめの写真と文章、そして巻末の作品集は、写真を引き立たせるために黒地に配するページレイアウトとし（以上、下記写真参照）、見返しは18世紀らしく見せるため古めかしい紙模様に帆船の図面を配置しました。

このようにして、今回の作品は最初に想像していた以上の表現で出来上がりました。そこで試しにジャグラ作品展に出品したところ、思いも掛けず、このような賞を頂くことが出来ました。何でも試しに実行してみると、はじめに想像していた以上の結果が出るというのが、今回の作品を制作した感想です。

デジタル化の時代にアナログならではの表現とはどのようなことが可能なのか、またオンデマンド印刷の特性を生かせばどのような作品が可能なのか、一つの参考になれば幸いです。



[C] 業務用印刷物部門 厚生労働大臣賞

ボランティア参加があつてこそその受注！ イベントを裏から支える苦勞を共有。

2015 OMFレポート/川越印刷(株) (長野)

■「私たちは豊かな文化を刷り込みます」が経営理念

この度はジャグラ作品展におきまして名誉ある賞を受賞することになり、関係する皆様にご心より感謝申し上げます。弊社は今年、創業114年を迎えます。本社を構える長野県松本市は本年、市制施行110周年を迎えましたが、商都として市制施行を目前に控え、それを目標にしながら、活気ある賑わいを見せていた頃、弊社は創業したのです。

松本市は県庁所在地ではない地方都市ですが、文化の発信、松本らしさの追求に大変熱心な街でもあります。今回の受賞作品のイベントであるセイジ・オザワ・松本フェスティバルは世界的クラシックイベントです。このイベントを通じて2016年には指揮者の小澤征爾氏はグラミー賞も受賞しています。また松本山雅FCは老若男女が集う熱狂的なサポーターで全国的に注目されるJリーグチームに成長しました。美味しい信州そばや山賊焼のお店、加えて綺麗な湧水から造られる日本酒の蔵は市内にいくつもあります。さらには全国的クラフトイベントなども開催されています。

このように松本市は城下町という観光都市の一面を持ちつつも、地方都市ながらも多種多様な文化で街を彩り、その活気で賑わいを見せているのです。

弊社には創業当初の粗品の手ぬぐいが残されており、そこには日本画家小川芋銭の言葉を借りて以下のように記載されています。「芋銭の言に『文化は桃栗の三年にして果をなすが如く参らず。』とあり。蓋し至言と言ふべし。印刷は文化のバロメーターなり。この消長誠に意義有り。」



PRポイント 大きく異なる撮影条件により、提供される写真原稿のバラツキが大きくなるため、調子や明るさなどに手を加えて印刷条件を整える作業に多くの時間を使った。印刷工程では明るい部分を飛ばさずに、暗部を極力再現することを心がけた。判型が横型のため、製本は見開きの良いPUR製本とした。

この粗品の手ぬぐいというエビデンス(証拠)とともに、弊社はこの松本市において「私たちは豊かな文化を刷り込みます」という経営理念のもと、言葉を司る人間だからこそ出来るあらゆる行動、活動を文化と考え、印刷物を通じて人をより良く豊かに育むお手伝いに貢献していこうと全社を挙げて取り組んでおります。

■圧倒的な数の写真選定からデザイン・レイアウト

～制作・デザインの流れと課題～

基本的な流れは前年までのレポートを踏襲しますが、内容が異なるため、文章と写真がマッチするよう吟味しながら写真を選定していくのに時間が掛かります。まずはカメラマン2人、ライター1人がセイジ・オザワ・松本フェスティバル(略称OMF)を、期間中通して取材します。そしてそれぞれのカメラマンが、提供できる写真をセレクトし弊社に入稿します。入稿した写真を見て、ライターが文を起こしていきますが、そのライターの文章と、カメラマンの写真(参考:2015年OMFは約1万8000点!)を材料にして制作部門でレイアウトを組んでいきます。

文章と写真との整合性には特にこだわりを持っていません。ページの割り付けしか決まっていないうちで制作として

はかなりの自由裁量がありますが、他の仕事も重複する、時間の限られた中で作業していくことになります。例えば、1人の指揮者につき、写真が200~300点ある場合、その中から1点もしくは数点選ぶのも難しいのですが、ライターの伝えたい場面や人が、写っていないこともあります。もしどうしても掲載しなくてはいけない人があまり写っていない場合には、「どこかに写っていないか」と改めて大量の写真を1枚ずつ見直すこともあります。逆に、写真が1枚の作品として素晴らしいと感じたとしても、ライターの文章との整合性から見て、全てを使えるという訳ではありません。

冊子のノド、小口の位置関係と、写真の中の人の向きにもこだわりを持ってレイアウトしています。写真、文章、構図を考えながら、バランスを整えたものを選び、レイアウトしていきますが、その情報量の多さが制作作業として大変なところでもあります。

■デジカメの特性に配慮しながらこだわる画像分解

～製版・分解作業とその課題～

カメラマンの取り扱うデジカメの性能向上を上手く活用しているのですが、それでもデジカメの画像はシャドウ部の表現がどちらかといえば苦手であると言えます。表現しにくいシャドウ部の中で、表現しようとして出し過ぎると軽く、ザラついた感じになってしまいます。したがって、どの辺りの濃度を落とすところとするか、そこをどうフォローするかが課題となります。

2人のカメラマンはそれぞれ異なるメーカー(キヤノン、ニコン)のデジカメを使用しており、その表現される色域のズレ・差異を調整しながら分解作業を進めています。表情、顔色、背景など異なる画像によって起きる不調和やデジカメメーカーの差を調整し、全体的な雰囲気揃えつつ分解をするバランス感覚も必要です。

■プリプレスの献身的作業を忠実に表現する技術

～印刷工程における課題～

全体的にはかなり重みのある絵柄が大半のウエイトを占めることになるため、その絵柄の重さとともに紙へのキズの付き易さが課題となります。したがって、印刷時、刷り時および刷本の移動、返しの紙積みを含めた取り扱いにはかなり慎重さを要しました。

絵柄が重たい分、白抜き文字も多くなるため、4色カラー写真内の白抜き文字の見当精度については相当シビアに

行いました。また、重たい絵柄による裏面ゴーストのリスクも高く、その対策にも注意を払いました。

印刷順により、水分が紙に浸透して裏面に影響してしまうこと、水分が多くなると発生する色ボケにも注意を払い、シャドウ部にキチンとコントラストが出るよう、水をギリギリまで絞るさじ加減の難しさがありました。

■地方都市ゆへの外注加工の難しさ

～後工程における課題～

松本市内の製本業者はどうしても規模が小さく、出来る技術に限られたり、高齢化による作業精度の課題が見られたりするため、後工程の技術と業者の選定には苦慮しました。せっかく制作側で、ノド、小口の位置による写真の選定やレイアウトにこだわりを見せているので、見開きでしっかり冊子を開いて観賞することが出来るよう、製本についてはノドのギリギリまで開き易くて見易い、PUR製本の加工が可能な業者に依頼をしました。幸いにも日頃から協力関係を築いていたところだけに、快く作業を引き受けてもらい、完成まで順調に進めることが出来ました。

■芸術文化へのこだわり

弊社とセイジ・オザワ・松本フェスティバルとの関わりは、前身のサイトウ・キネン・フェスティバルの初演1992年からであり、とても長いお付き合いとなっております。レポートをはじめとするプログラムパンフレット、ポスターなど各種印刷物を受注していますが、それも弊社営業部門の密接な関わりあつてのことです。

世界的クラシックイベントでありながら、それを支えるのは松本市民を中心としたボランティアスタッフです。弊社ではそのスタッフとしても積極的に関わり、裏方の苦勞や目に見えないところでの下支えの思いを共有し合い、それにより運営側の厚い信頼を勝ち得ていると言えます。これもまた、弊社の経営理念である「私たちは豊かな文化を刷り込みます」に沿って行動し、この地域の音楽という文化を支え育むことに貢献していること、また社員を含めた身近な人々がこの音楽イベントによって豊かな文化を楽しむ享受していることも大変重要なことだと位置づけています。

多様な文化を豊かに育み共に享受すること。弊社はそこに価値を見出し、今後も努力を続けてまいります。

文末となりますが長文にお付き合い頂きありがとうございます。重ねて心より感謝申し上げます。

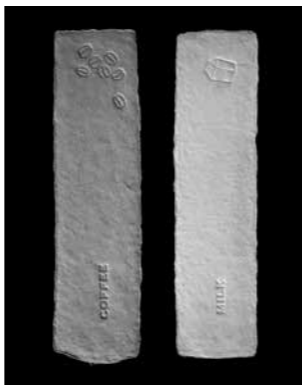


同社創業当時の店頭(左)と当時配った粗品の手ぬぐい(右)

[D] 開発・開拓部門 厚生労働大臣賞

珈琲を読み活字を味わう。 何処かの誰かに香りが届く。 「福祉」「活版」「珈琲」「リサイクル」、 思いがけない出会いから生まれた至高の紙！

手作りコーヒー（ミルク）ペーパーの葉しおり（株）グッドクロス（東京・城南）



この度は、厚生労働大臣賞という身に余る賞に選んでいただき、誠にありがとうございます。受賞作「手作りコーヒー（ミルク）ペーパーの葉」は、弊社が運営する Web サイト・活版印刷の紙成屋かみなりや（<http://www.kaminariya.net/>）がコーヒーイベントに出展する際、珈琲の良さ、活版の良さを伝えられる何かを作ろうと考えたのがきっかけで生まれた作品です。

■ NOZOMI PAPER との出会い

珈琲と活版印刷ということで、最初は珈琲をイメージしたデザインのポストカードやコースターを作ってみました。なんだかそれではありきたりで面白くないなと思っていました。コーヒーイベントに印刷屋が参加するにあたり、何かもっと来場者の方に訴えられるものはないかと考えるうち、最終的に辿りついたのが珈琲染めでした。「珈琲染めに活版印刷したものでいこう！」と決めてからは様々な種類の紙を家に持ち帰り、珈琲に浸けたり、筆で塗ってみたい、色々と試してみましたが、色合いはなかなかいい具合に染まったものの、乾くと反ってしまったりして、失敗続きでした。

そんな折、活版のイベントで知り合ったデザインユニット HUMORABO（<http://www.humorabo.com/>）さんと打ち合わせをする機会を得ました。イベントでユーモラボさんが紹介していた「NOZOMI PAPER®」を弊社で何とか取り扱わせてもらえないかという話をするためでした。ユーモラボさんは、以前から「福祉と社会の楽しい関係をつくる」ということで活動されているデザイナーのご夫婦です。南三陸の障害者の方の施設「のぞみ福祉作業所」とは震災の翌年2012年から関わりをもたれており、「NOZOMI PAPER Factory」を立ち上げ、現在もそのブランディングを担当されています。皆様ご存知のとおり、南三陸は2011年の震災で甚大な被害を受け、のぞみ福祉

PRポイント 同社と震災被災地にある宮城・南三陸ののぞみ福祉作業所との共同開発商品。全国から集まってくる牛乳パックを再利用した手漉き紙に活版印刷したもの。手漉き紙そのままの色の「ミルクペーパー」と、同作業所で飲んだコーヒーの出がらしで珈琲色に染色した「コーヒーペーパー」の2種類の葉を製作した。

作業所は現在でも仮設の建物での作業を余儀なくされています。

NOZOMI PAPER というのは、牛乳パックから作られた再生紙です。牛乳の紙パックを作業所の方が丁寧に分解し、硬い部分を取り除き、コーティングを取ってふわふわの状態にします。更にシュレッダーなどで細かくしたものを水と混ぜてどろどろにし、漉きます。するとしっかりとした厚手の、端がそれぞれ違って表情のある紙ができます。厚手の紙なので、活版ととても相性が良いのではないかと思います。

その相談の席上、ふと、「珈琲でこの紙を染めて、漉くことはできないですかね。」と言ってみました。すると、ユーモラボさんから「ちょっと、挑戦してみましようか。」というお返事をいただきました。更に「何を作らましようか。形はどうましよう。」と言われ、考えました。今回のコーヒーイベントの会場は、東京の神田神保町。神保町といえば独自の珈琲文化を培ってきた町ですが、言わずと知れた本の町。本の町であったからこそ珈琲の文化が根ざしたと言えます。イベント初日は、神田の古本市の日程とも重なります。そんな場所で開催されるのであれば、本にちなんだ何かを作りたいということで、葉を作ることに決定しました。

紙を染めるために使用する珈琲は、以前から取り引きしていただいている珈琲店に相談したところ、快く豆を譲っていただけだったので、それを南三陸に送りました。ただ、挽

いていないホールのままの珈琲豆だったので、送った後「作業所で挽くの大変だったかな。大丈夫だろうか。」という不安が頭をもたげました。ところが、「作業所内で挽いたので、香りがたち、コーヒーの匂いが溢れて喜んでいる。」「美味しく皆笑顔で飲んでいます。」と思いがけず嬉しい連絡を貰いました。

■ 試行錯誤の連続だった染める作業

染めることに関しての作業は、チャレンジの連続でした。珈琲に限らず、何かで NOZOMI PAPER を染めること自体が初めての挑戦でしたので、試行錯誤の繰り返し。先に NOZOMI PAPER を作る工程を簡単に説明いたしましたが、染める場合は、水と混ぜてどろどろにする段階でコーヒーを入れます。汁だけ混ぜたり、豆を砕いたものを入れたり、豆の入っていた麻袋を混ぜたり、色々試みてくれました。途中経過を報告してくれるのですが、色が薄かったり、うまく厚みが出なかったりとなかなか思うように進みません。今回のイベントには間に合わないかなと諦めかけていたところ、南三陸から「完成した。」という連絡を受けました。イベントは1週間後に迫っていました。

作業所から届いた紙は、想像以上の、とても良い紙でした。珈琲と牛乳パックから作られたため、当初「ラテペーパー」と呼んでいたその紙は、珈琲そのものの色よりも淡く優しい色みと独特の風合いの、強さと優しさを感じる仕上がりがでした。そこに印刷をして商品として完成するわけですが、紙自体が素晴らしいので、その風合いを生かしたいと考え、色は使わずメジウム（透明インク）で印刷することにしました。

■ コーヒーイベントでも好評！ 新たな出会いも

こうして出来上がったコーヒーペーパーの葉は、イベントに出した商品の中でも飛び抜けて売れ、興味をもってくださる方もたくさんいらっしゃいました。その中に、パリスタユニットの Tool do coffee さんがいました。ツールド

コーヒーさんは、珈琲を提供する店舗で出るたくさんの空の牛乳パックをどうにか有効に活用できないものかと日々考えていました。会場で見たコーヒーペーパーが牛乳パックを使った再生紙で、更に珈琲の出がらしを混ぜて作るということに「これだ！」と思ってくれたようです。その場で意気投合し、その後ユーモラボさん、ツールドコーヒーさん、紙成屋による「COFFEE PAPER PRESS」という名称のユニットを結成。「珈琲を読み活字を味わう。何処かの誰かに香りが届く。」を掲げ、コーヒーペーパーをもっとたくさんの人に知ってもらうための活動を一緒に行っております。

今回思いがけず、このような栄えある賞を頂くことになりましたが、コーヒーペーパーの葉を作るにあたり、私も紙成屋は単にこれをやりたい、こんな風にしたと口にしただけです。様々な縁が重なり、その時々に出会った方々が尽力してくださり、動いてくださったおかげで出来上がった作品です。

コーヒーペーパーを今後、より多くの人を買ってくださることにより、バリスタが焙煎した美味しい珈琲が南三陸の施設に届けられ、それを使い、またコーヒーペーパーが作られる。そこに紙成屋が印刷し、販売して、と巡っていく。物をリサイクルし、循環していくことによって人々の心も一緒に廻っていく。最近やっと、仮設の作業所から再建に向けて動きだした南三陸の作業所での紙作りを通して、東北の復興していく様子を見ていけたらと思っています。そのためには、小さな活版印刷機を生み出す可能性を信じて一層精進し、頑張っていく所存です。

コーヒーペーパーの制作にあたり、紙成屋と作業所のかけ橋となりご尽力いただいたユーモラボのお二人、新しい試みに果敢に挑戦してくださった南三陸ののぞみ福祉作業所の皆様、いつもご愛顧くださり、応援して下さるお客様にこの場をお借りして心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



牛乳パックをリサイクルした手漉き紙で葉を製作する工程写真

GS
月刊
グラフィックサービス
No.787
2017
06

GS
月刊
グラフィックサービス
No.787
2017
06

本誌7月号 暑中名刺広告大募集 申込締切6.30

ジャグラ機関誌「グラフィックサービス」では7月号誌上において恒例の暑中名刺広告を実施します。
地協・支部の出稿につきましては掲載料金が割引になりますので、ぜひご利用ください。

- ◎掲載料金
1コマ/縦組 60×42ミリ ¥ 8,000 (税込 ¥ 8,640) → 支部・地協 ¥ 5,000 (税込 ¥ 5,400)
2コマ/横組 60×90ミリ ¥13,000 (税込 ¥14,040) → 支部・地協 ¥10,000 (税込 ¥10,800)

◎申込方法 本紙に必要事項をご記入の上、下記宛ファクス (又は郵送) してください。

標準パターン見本

グラフィックサービス

代表取締役社長

日本太郎

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町七ノ六
ニッケイビル7階
TEL 03-3667-2271
FAX 03-3661-9006

グラフィックサービス

日本太郎

代表取締役社長

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16
ニッケイビル7階
TEL 03-3667-2271/FAX 03-3661-9006

「グラフィックサービス」暑中名刺広告申込書

申込日 2017 年 月 日

社名	フリガナ	担当者名	フリガナ
住所	〒		
Tel	Fax	E-mail	
体裁	<input type="checkbox"/> 1 コマ <input type="checkbox"/> 前年通り (既出稿者) ←修正ある場合は前年版下に赤字を入れ、貼付してください <input type="checkbox"/> 2 コマ <input type="checkbox"/> 標準パターンで OK (新規出稿) ←新規申込みの場合は、下記枠内に原稿をご記入ください <input type="checkbox"/> 版下データ支給 (独自デザイン) ←本申込書とデータをメール添付にてお送りください		

広告原稿はこちらにご記入ください

上記、標準パターンで申し込み場合は、右枠内に原稿をご記入ください。

連名、本店 / 支店、Web、ロゴ使用等、独自デザインをご希望の場合、完全版下データをご支給ください。

社名 _____

肩書き・氏名 _____

住所 〒 _____

TEL _____

FAX _____

【申込み先】 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 名刺広告係 (酒井)

〒 103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 tel.03-3667-2271 fax.03-3661-9006

※版下データはメール添付にて edit@jagra.or.jp 宛お送りください

会費値下げで 一層ご利用しやすくなりました

取引先との
トラブルを、
解決したい！

基本契約書の
内容チェック
どうしよう？

5

万円 / 年

→

2

万円 / 年

個人情報保護
の覚書って、
どう書くの？

専任弁護士を
雇う余裕は
無いしなあ…

法律相談ネットワーク 「グラフィックス法親会」のご案内

皆で入ろう、困った時のために！ いつでも気軽に相談できる、皆の法律専門家！

何かと相談事・悩み事の多い時代を迎えています。特に最近は経営上の係争が多く発生していますが、このような問題に直面したとき、気軽に相談できて、アドバイスもらえる「顧問弁護士」が身近にいればなにかと心強いものです。しかし顧問弁護士料は普通最低でも 50 万円以上 (年額) かかるといわれており、中小企業にとってその費用捻出は非常に困難です。

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」は、「会費制によって、いつでも相談にのっていただける身近な顧問弁護士を持つ」というジャグラ会員有志のグループです。現在、専任としてお願いしている今西一男弁護士は、印刷業界に造詣が深く、これまでも様々なご相談に対応していただいております。経営の難しい時代、身近な法律相談ネットワークとして、出来るだけ多くの仲間に参加していただき、この会を育てていきたい所存であります。つきましては入会のご案内を申し上げる次第です。皆様のご参加をお待ちしております。



法親会・会長 添田隆男 (株式会社サンライズ / ジャグラ 18 代会長)

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」の概要

- 専任 今西一男 弁護士
- 会費 20,000 円 / 年 (税別)
※年度途中入会は月割換算 (年度末 12/31)
- 会員特典 ① 無料相談 (随時)
※ 遠方の場合は電話・ファクスで対応
② 情報交換会 (適時開催)
- 事務代行 (入会申込先・問い合わせ先)
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・事務局
東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 〒 103-0001
電話 03-3667-2271
ファクス 03-3661-9006

入会申込書

申込日 20 年 月 日

fax.03-3661-9006

社名	フリガナ	氏名	フリガナ
住所	〒		
Tel	Fax	E-Mail	

小さなお店&会社のホームページJimdo入門 ジャグラ DTP スクール講師の著書

Jimdo(ジンドウ)はウェブ上でHPが作成できるWebサービス。サーバーやHTMLの専門知識がないユーザーでも、直感的な操作で、フォーム/ブログ/ソーシャルネットワーキングなどの機能を備えたHPが作成できる。(本誌3月号に解説記事)

本書はJimdoの基本操作から、「会社のホームページ作りの考え方」「会社のホームページに必要な情報/内容」「ホームページを見る人のためのデザイン」「運用して改善していくための方法」といった本格的な知識までを、プロの視点から解説した書。「会社やお店のホームページをこれから作る方」、「満足のいくホームページにしていきたい方」のどちらへもおすすめ1冊。著者の1人、山本和泉さんはジャグラDTPスクールの講師。

- 発行 技術評論社
- 著者 藤川麻夕子+山本和泉
- 体裁 B5判、192頁、並製本
- 定価 1980円(税別)
- 備考 ISBN 978-4774188935

アイデア広がる!配色バリエーションBOOK 色の持つ可能性を最大限に引き出す実用配色ブック

とっておきの配色アイデアが盛りだくさん。2配色から5配色、そしてさらに多色の配色例まで、色の持つ可能性を最大限に引き出せる実用配色ブック。

CMYKとRGB値を明記したオリジナルカラー650色を、

テーマの違う25色構成のカラーパレット26種類にそれぞれ見やすく、そしてセレクトしやすくまとめている。

全て異なる配色サンプルは1846点。巻末では、配色のスキルアップのための「無彩色の効果的な使い方」を、事例と共に解説。イラストやデザイン、手芸や塗り絵など目的に合わせてイメージを膨らませながら、よりバラエティに富んだ色使いをしたいとき、本書を活用することで、いつもと違う配色アイデアが湧いてくるだろう。配色に迷った際、頼りになる一冊。

- 発行 グラフィック社
- 著者 久野尚美+フォルムス色彩情報研究所
- 体裁 B5変型、304頁、並製本
- 定価 1800円(税別)
- 備考 ISBN 978-4766130072



山本先生による Jimdo 講座を開講中!

ジャグラDTPスクールで「無料ではじめるビジネスサイト作成講座」「Jimdoテクニカル講座」の2講座を開講中です。本書と併せてぜひご利用ください。

<https://www.jagra.or.jp/school/course/web/index.html#w11>

Photoshop レタッチの超時短レシピ

最短ルートで魅力的なビジュアルに仕上げるデザインテクニック集

ストックフォトサービスで入手した素材を使い、高品質な作品を手早く簡単に制作するためのデザインテクニックを紹介した海外図書の邦訳版。文字/広告/写真/色/光/テキストチャ/3D/ハリウッドといったテーマ毎に、ステップ形式で詳説。

「とにかく手早く見栄えのするデザインに仕上げたい」

「Adobe Stockで入手した素材や手持ちの写真素材の活用方法を詳しく知りたい」「最近トレンドになっている、あのエフェクトの作り方を知りたい」「新規プロジェクトでちょっとしたインスピレーションが欲しい」「もっとデザインの引き出しを増やしたい」等々、そんな声に応える一冊。

- 発行 ボーンデジタル
- 著者 Corey Barker 著/榎Bスプラウト訳
- 体裁 B5判、184頁、並製本
- 定価 3600円(税別)
- 備考 ISBN 978-4862463678



ジャグラ / 宮城県支部

6.3 震災被災地にひまわりの苗を植えて慰霊

ひまわりプロジェクト2017

宮城県支部の震災復興事業「ひまわりプロジェクト」は、6月3日、宮城県東松島市東名地区の震災慰霊碑に1200本のひまわりの苗を植えました。当日は東京グラフィックスからの参加者も含め32名が参加し、慰霊碑清掃と献花を行うなど、震災犠牲者の御霊を弔いました。

×

当初予定された5月13日が雨天のため、順延仕切り直した当日は、祈りが通じて薄曇りの絶好の天気です。20分育てずいぶん伸びたひまわりの苗を育成ポットから丁寧に取出し、腐葉土を敷いた穴に置いて土を被せていきます。日頃運動不足の身体にはずいぶん腰にくる作業です。

3年前には津波泥が固く積もり、虫一匹いなかった土は、皆さんの深耕のおかげで柔らかい土に変身し、掘り起こすとたくさんのミミズが顔を出していました。参加者の皆さんが一生懸命作業をしてくれたおかげで、予定は順調に繰り上がり、午前中に慰霊碑清掃まで完了し、震災で犠牲になった180余名の御霊が祀られた碑に献花し、冥福を祈らせて頂きました。

今年もひまわりプロジェクトに参加して下さった皆さんには心から御礼を申し上げます。また、たくさんのサポーターから差し入れを頂戴いたしました。ご声援ありがとうございました。

今年の夏にひまわりの花が咲き揃う日を夢見て。

(記事提供：ひまわりプロジェクトリーダー / 大橋邦弘)

日印産連

6.5 日本製紙連合会に反対声明文を手渡す

印刷・情報用紙の値上げ要請に対して

ジャグラなど印刷関連10団体で組織する(一社)日本印刷産業連合会(日印産連)は、印刷・情報用紙の値上げ要請に対する反対声明を日本製紙連合会に提出しました。

×

6月5日、日印産連三役は日本製紙連合会を訪問し、用紙値上げが印刷需要の縮小につながりかねず、結果としてさらなる用紙需要の減少を招きかねないことを説明のうえ、反対声明文を手渡しました。

声明文の詳細は下記日印産連HPをご参照ください。

<https://www.jfpi.or.jp/topics/detail/id=2879>

お知らせ | ひろくんを救う会より皆様へ!

海外での心臓移植の募金を募り、ジャグラとしても支援していた茨城県の会員企業、(株)いなも印刷・稲本創さんのご子息ひろくんですが、幸いにも5月に国内で移植手術を受けることができました。手術は無事に成功し、術後の経過も順調です。ひろくんにとって最も負担の少ない国内での移植手術が実現したことは、全く予想していなかったことで、未だに信じられません。

これに伴い募金活動は停止しましたが、集まった募金2億8000万円余(5月末時点)は、ひろくんと同じように海外での移植を目指し病氣と闘っている子どもたちのために責任を持って分配させていただきます。今後、詳細につきましては救う会のHP(<http://www.savehiro.com/>)でご報告致します。ご協力ありがとうございました。



月刊
グラフィックサービス
No.787
2017
06



ジャグラ

6.9-12 文化典岩手大会華やかに!

ゴルフ・ウェルカムパーティー・総会・式典・講演会・懇親会・観光に330名が参加

第59回ジャグラ文化典岩手大会が6月9～12日の日程で、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング他にて開催され、全国より参加した330名が一年ぶりの再会を喜びました。今月号では速報として、写真を中心に同大会の様相をご紹介します。

●ゴルフコンペ

メイプルカントリークラブにて開催され、宮城県支部の松井正夫さんが優勝しました。

●ウェルカムパーティー

わんこそば大会が盛り上がり、楽しいウェルカムパーティーになりました。

●マスターズクラブ（仮称）結成

ジャグラのOBクラブに相当する位置づけの会を正式に発足しました。

●定時総会

ジャグラ定時総会は、200名以上の参加（委任状400通）

を得て開催し、第1号議案「事業報告」、第2号議案「決算報告」、第3号議案「事業計画」、第4号議案「収支予算」とも原案通り可決承認しました。

●式典

ジャグラ文化典式典では、ご来賓をお迎えし「功労賞」「優良従業員表彰」「作品展入賞」の表彰が行われました。

●講演会

3.11 東日本大震災にて建物被災を経験した(有)大船渡印刷の熊谷社長が「震災体験と復興の軌跡」と題した講演を行いました。

●懇親会

懇親会では、震災被災地でもある地元岩手県支部の皆さんがステージに立ち、ジャグラ会員からの支援に改めて感謝の意を表しました。

ジャグラ文化典岩手大会については、次号にて詳細をお伝えいたします。



6.10 会場受付



6.10 ジャグラ作品展入賞作品の展示



6.10 マスターズクラブ（仮称）結成の会合



6.10 定時総会 議案は全て承認されました



6.10 式典 右から功労賞受賞の谷・伊藤・都築各氏



6.10 講演会 震災体験を語る熊谷氏

IWATE おでんせ、イーハトーブ岩手へ



6.10 懇親会



6.9 ウェルカムパーティー



6.10 定時総会の模様と会場ホテル外観



6.10 懇親会 さんさ踊りのアトラクション



6.10 懇親会



6.10 懇親会 万歳三唱で中締め

6.10 懇親会 次期開催地・九州地協の皆さん



6.11 観光 浄土ヶ浜にて記念撮影

新 知 孔 温

懐かしき謄写印刷とその魅力
—— 今こそ先達の精神を学ぶとき



ジャグラー山形県支部長 (中央印刷株)
山形謄写印刷資料館 館長

後藤 卓也

続編・第14回:

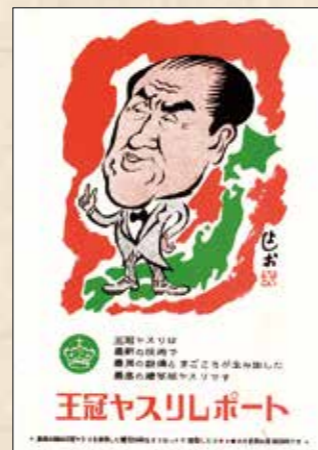
各種ヤスリレポートと林實さんの思い出

今回は「王冠ヤスリ」「キングヤスリ」「ホースヤスリ」に添付していたレポートの紹介と、堀井謄写堂・昭和謄写堂と並ぶ主力メーカーであった「ホース」ブランド——林商店(後に株ハヤシ)のオーナー・林實さんの思い出について述べさせていただきます。

×

ヤスリ板には主に方ABC・斜ABC・宋朝・美術(アート・絵画)・点線、模様用特殊がありました。王冠ヤスリの商品紹介には「イタリック罫」「方眼横書」が載っていますが、筆者は見たことがありません。メーカーでは「王冠ヤスリ」が最大手で、堀井・大島(シャチ)・林(ホース)・キング・森田(MS)等があり、後に内田洋行やプラスといった大手文具メーカーのものも現れます。前回紹介した「四国原紙レポート」とともに、王冠・キング・ホースが発行したレポートは、極めて質が高い謄写美術作品として特記されます。

王冠ヤスリレポートは最も種類が多く制作されました。四国原紙レポートと同じく、特に初期のものは作者名が記されていませんが、後期になると草間京平の娘・佐川京子さんが原画を書き、草間が制作した「KYO」の作者名が明示されています。草間没後はほとんどのものを、連載第3回で紹介した「昭和堂月報」を主に制作していた小針美男が制作し、絵に「よしお」と記されています。また、初期のものは「此のレポートは王冠ヤスリの謄写印刷です」と明記されており、全ての工程が謄写美術印刷で制作されています。おそらく四国原紙レポートと同じように草間かその周りにいた謄写印刷技術者集団による製作であろうと思われます。小針制作の頃になると、それまでA5判4ページであったものが半分の2ページになり、印刷も「表紙の絵は王冠ヤスリを使用した謄写印刷をオフセット



王冠ヤスリレポート(3点とも)
下段左) 佐川京子原画・草間京平制作
下段右) 小針美男原画・制作

で複製した緑・オレンジ・朱・黒(特色4色の色が丸く示されています。色は絵柄によって変わりますが、基本は特色4色です)の4色刷の美術印刷です。」と、はっきりとオフセット複製であることが明記されています。中には4色分解による網点のものも見受けられますが、そのほとんどが特色4色でのオフセット複製で制作されています。

キングヤスリレポートは、制作の雰囲気が「四国原紙レポート」と極めて似かよっており、中には四国原紙レポートの絵柄と全く同じで色を変えているものがあります。これは両者が同一作者による製作である証拠にもなります。となると、これも草間の作品となるのでしょうか——こう考えると、草間の作品制作技術とバイタリティーには感心させられます。とてつもない体力と神業的技術とが合体し、文字通り「孔聖」にふさわしい、手抜きや駄作が一つもない仕事の連続には、改めて驚嘆せずにはおられません。A5判4ページで1ページ目は表紙絵、2~3ページ目は販売しているヤスリの紹介、4ページ目は美術ヤスリの説明と「技術ノート」で、「此の印刷はキング罫使用の謄写印刷です」と「株大塚工場」が表示されています。



四国原紙レポートとキングヤスリレポート表紙(原画は同一)

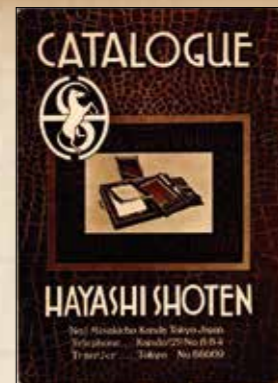


ホースヤスリレポート(表面/裏面)

ホースヤスリレポートは、A5判4ページで、1ページ目は表紙絵、2~3ページ目は販売しているヤスリの紹介、4ページ目は絵画・美術・点線ヤスリの説明で、女性の立体製版見本の絵が掲載されています。初期のものは表紙に「書きよく耐久力の大きい」と明記されているのが特徴です。作者は明記されてないので、何でもかんでも草間作品に見えてきますが、これも相当技術があった人の作品には違いありません。

林商店(株ハヤシ)については思い出があります。大正中期に創業し、二代目の林實さんが大手謄写印刷機資材メーカー・販売店に育て上げました。林さんは日本軽印刷資材連合会会長も務められた方ですので、憶えておられる皆様も多いのではと思います。創業時から馬のイラストによる社章で、「ホース(昭和初期には馬印)」ブランドで謄写印刷機・ヤスリ等資材を製造販売していました。

林さんには、組合の山形県支部長をしていた父も私もお世話になりました。筆者が明治大学に入学したのは1979年(昭和54)ですが、その頃はまだ学生運動が完全におさまっていない頃で、地方の新生は親の他に首都圏に1



昭和初期の林商店カタログ

円内は林實氏(神奈川県軽印刷協同組合設立25周年記念誌「軌跡」より)



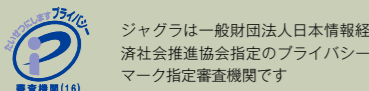
名の保証人がいなければ入学許可にならなかったのです。大学から近いこともあり、父親に連れられて保証人になってもらうお願いをすべく、水道橋駅に近い三崎町のハヤシ本社に行きました。その後も8年の東京生活の間、何度もお伺いし、結婚の際には主賓としてわざわざ東京から山形まで来ていただきました。悔やまれるのはその頃、謄写印刷保存運動に対し、全く興味が無かったことです。保存運動を始めた時は林實さんも存命で、「何か残っていないですか」と訪ねて行ったところ、「全く残っていない。ハヤシ本社を取り壊した際、何トン車かで在庫原紙や謄写機資材を全部捨てた。歴史的資料も何一つ残っていない。」とのこと。社屋を立て替える前だったら、たくさん残っていたのにと後悔する事しきりでした。レポートや各種カタログ・草間作品等、かなりあったのではと思うと今でも残念です。

林さんは晩年高円寺にあるマンションでナカ夫人と過ごされ、2002年(平成14)6月に亡くなり、筆者も葬儀に参列しました。

(編集部注:本続編は不定期連載となります)

月刊「グラフィックサービス」787号

■発行日 平成29年6月10日(毎月1回)
 ■発行人 中村 耀
 ■編集人 早坂 淳
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
 TEL 03-3667-2271
 FAX 03-3661-9006
 WEB http://www.jagra.or.jp/



■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿/編集/校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
 酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
 今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)
 斎藤 成 (東京グラフィックス/広報委員)
 藤尾 泰一 (㈱インフォ・ディー/広報委員)
 日経印刷(株) (校正のみ)

◎組版/デザイン (㈱インフォ・ディー)

組 版= Adobe Creative Suite 6
 フォント=モリサワ OTF ほか

◎印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)

RIP =大日本スクリーン Trueflow
 CTP =富士フィルム XP-1310R
 東レ TWL-1160F
 刷版 =大日本スクリーン PT-R8800ZX
 印刷機 =ハイデルベルグ社 SM102-8P
 ハイデルベルグ社 SORD
 インキ = DIC
 用紙 =三菱ニューVマット FSC®-MX 菊判 62.5kg
 ※本誌は FSC® 森林認証紙 (管理された森林の木から作られた紙) とベジタブルインキ (環境配慮型インキ) を用いて、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
 http://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2017 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
 また、原則 TM・®マークは省略しています
 ※乱丁/落丁本はお取り替えいたしません

ジャグラ スケジュール表

2017.5

- 8日 JIPDEC 指定審査機関会議→守田常務
- 9日 プライバシーマーク現地審査 (神奈川)
- 11日 環境委員会、日印産連ステアリングコミッティ→中村会長
- 12日 日印産連専務理事連絡会→沖専務、シタラフェア2017→中村会長、JIPDEC 監査
- 13日 四国地協大会 (香川) →中村会長・沖専務、中国地協大会 (山口) →熊谷副会長・池邊副会長
- 15日 ジャグラコンテスト専門委員会
- 16日 東グラ総会→中村会長、ジャグラ文化典岩手大会実行委員会→守田常務
- 17日 プライバシーマーク現地審査 (徳島)
- 18日 日印産連理事会→中村会長・菅野副会長
- 19日 GCJ 全国大会→中村会長、広報委員会
- 20日 新潟県支部総会→中村会長、茨城県支部総会→沖専務
- 23日 愛知県支部総会→中村会長
- 24日 プライバシーマーク審査会、日本プリンティングアカデミー理事会→欠席
- 25日 大阪府支部総会→沖専務、ジャグラ BB 企画部
- 26日 経営革新委員会、運営基盤戦略会議、日印機工 80 周年→中村会長・沖専務、千葉県支部総会→守田常務
- 27日 九州地協総会 (鹿児島) →守田常務
- 29日 マーケティング委員会、POD ワーキンググループ
- 30日 JAGAT 通常総会→委任状、日印産連知的財産部会→増田理事、プライバシーマーク現地審査 (長野)

2017.6

- 2日 ジャグラ文化典岩手大会実行委員会→守田常務、プライバシーマーク現地審査 (東京)
- 3日 長野県支部総会
- 9日 ジャグラ文化典 (ゴルフ大会、ウェルカムパーティ)
- 10日 東北地協総会→中村会長、マスターズクラブ (仮称) 結成総会→中村会長・沖専務、ジャグラ文化典 (定時総会、式典、講演会、懇親会)
- 11日 ジャグラ文化典 (一日観光、宿泊観光/12日まで)
- 13日 日紙商懇親会 (大阪) →欠席
- 14日 日印産連定時総会→中村会長・菅野副会長・沖専務ほか
- 15日 プライバシーマーク現地審査 (福島)
- 16日 ジャグラコンテスト専門委員会
- 19日 4 団体懇親会→中村会長・菅野副会長・沖専務、プライバシーマーク現地審査 (神奈川)
- 21日 広報委員会
- 23日 宮城県支部総会
- 27日 日印産連知的財産部会→増田理事、プライバシーマーク現地審査 (福島)
- 29日 日本ドキュメントサービス協同組合連合会 (旧・複写連) 総会懇親会

2017.7

- 1日 栃木県支部総会
- 3日 年賀状デザインコンテスト選考委員会
- 5日 プライバシーマーク審査会
- 6日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 7日 マーケティング委員会
- 8日 全日本製本青年会京都大会→中村会長
- 10日 プライバシーマーク現地審査 (秋田)
- 14日 ジャグラ理事会
- 28日 岩手県支部総会

支 部 長 交 替 の ご 案 内

■兵庫県支部

支 部 長 岸 徹 / ㈱トライス
 支部事務所 〒650-0016 神戸市中央区橋通 1-1-9 ㈱トライス内
 Tel 078-341-2241/Fax 078-371-3876

■熊本県支部

支 部 長 松本 徹 / ホープ印刷(株)
 支部事務所 〒860-0863 熊本市中央区坪井 4-1-18 ㈱昭和印刷内
 Tel 096-344-5252/Fax 096-343-3886

2017年6月号

ジャグラBB HOT NEWS



ジャグラBBシステムがリニューアルしました!

ジャグラBB新規ID登録のお願い

システム変更により旧ジャグラBBのIDは廃止となりました 改めて「新規ID登録」をお願いします

2017年4月10日(月) ジャグラBBがリニューアルオープンしました。システム変更にとともに、以前ご利用いただいておりましたjgからはじまる10ケタのログインIDは廃止となりました。全番組を視聴するには、ジャグラ会員代表者の方を含め、すべての方についてメールアドレスによる新システムでの新規ID登録が必要です。会員の皆様にはお手数をおかけしますが、どうかご理解いただき、早めに新規ID登録の手続きをしていただきたく、お願い申し上げます。



ジャグラBB 新規ID登録ページURL

https://www.jagrabb.net/app_mail.php

- ・スマホでも動画をご覧いただけます!
- ・ID登録は自宅、個人用アドレスでもOK!
- ・社員の方も自分専用のIDを取得できます!



全社員で
ご登録
ください!



今月のおすすめ番組3選

▶最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>



ビジネスアイデアコンテスト2016 入賞作品 最終プレゼンテーション

東京グラフィックス主催「ビジネスアイデアコンテスト2016」最終プレゼンテーションの様態を放送。一次審査・二次審査で選出された優秀作品10点の中から、上位3位のプレゼンテーションをご覧ください。(時間:28分/パスワード不要)



「個人情報保護法」全面改正等について (前編・後編)

個人情報保護法の改正法が施行されました。前編では弁護士でありジャグラプライバシーマーク審査会会長・清水良二氏が改正法について解説、後編は東京グラフィックス専務理事・斎藤成氏が解説します。(時間:23~73分/パスワード不要)



事業承継対談 Vol.4 りそな銀行 プライベートバンキング部 部長 根本賢治

マーケティング委員会「事業承継研究事業」による対談シリーズ第4弾。今回はりそな銀行プライベートバンキング部の根本賢治部長をお招きし、昨今のM&A事情についてお話を伺いました。(時間:49分/パスワード要)



月刊
グラフィックサービス
No.787
2017
06